

北上川水害パネル展 ～カスリン台風から70年～

【展示期間】 平成29年2月10日(金)～3月9日(木)

8時30分～17時00分(土日は閉庁日)

【展示場所】 奥州市役所 本庁舎 1階 市民ホール

【展示内容】 北上川水害パネル 36枚 (明治43年、昭和22年、昭和23年、平成14年、平成19年 各洪水)

【開催趣旨】

- ・ 本年は、北上川全域において有史に残る甚大な被害をもたらした昭和22年カスリン台風から70年の節目にあたります。
- ・ 岩手河川国道事務所と奥州市は、過去に北上川で発生した大規模洪水の歴史について地域住民の方々に振り返っていただき、防災意識を高めていただくことを目的として「北上川水害パネル展」を開催しています。
- ・ 近年は、全国的にゲリラ豪雨や台風による水害が相次いで発生しており、特に昨年8月に発生した台風10号では、岩手県沿岸部の中小河川において甚大な被害が発生していることから、今回の北上川水害パネル展を通じて、防災意識の向上とともに、いざという時の避難活動などの備えに役立てていただければと存じます。

※この取組は、「水防災意識社会再構築ビジョン」の一環として実施しています。「水防災意識社会再構築ビジョン」の概要はこちらをご覧ください。

http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/bousai/sonae/kouzui_gensai/index.htm

【主催者】 国土交通省岩手河川国道事務所、奥州市

水害パネルを閲覧する住民の方々



水害パネルの展示状況

